

1 3. 和歌山市の取組に対しての満足度・重要度について

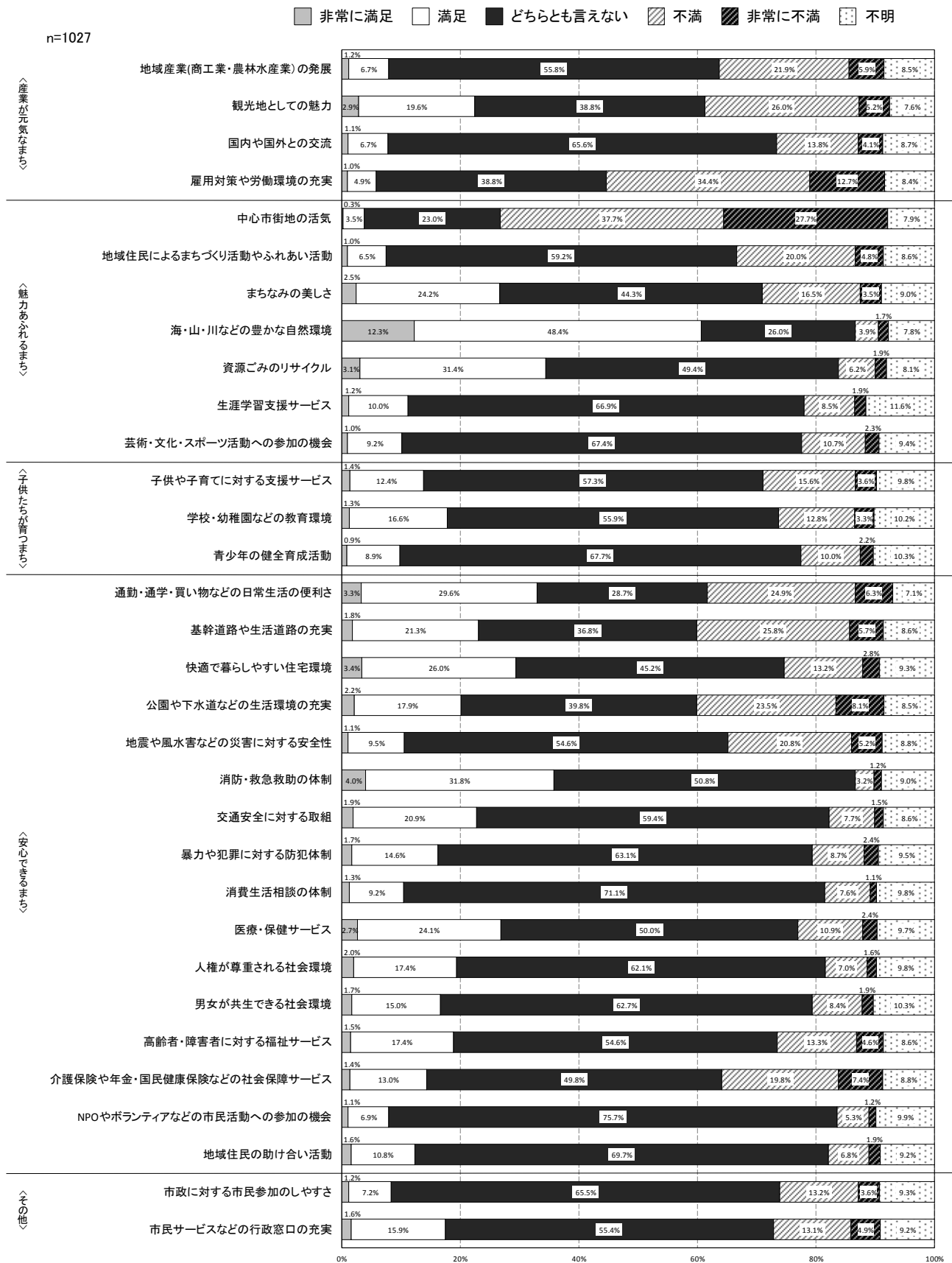
問 54 和歌山市の市政一般の満足度と重要度

問 54 和歌山市に住んでいて、つぎのことがらについてどのように感じていますか？
満足度と重要度から、それぞれ1つずつ選んで数字を○で囲んでください。

- 満足度： 1. 非常に満足 2. 満足 3. どちらとも言えない 4. 不満 5. 非常に不満
 重要度： 1. 非常に重要 2. 重要 3. どちらとも言えない 4. あまり重要ではない
 5. 全く重要ではない

| | |
|--|-------------------------------------|
| 安定した雇用を生み出す産業が元気なまち <small>(以下「産業が元気なまち」という)</small> | 地域産業(商工業・農林水産業)の発展 |
| | 観光地としての魅力 |
| | 国内や国外との交流 |
| | 雇用対策や労働環境の充実 |
| 住みたいと選ばれる魅力があふれるまち <small>(以下「魅力あふれるまち」という)</small> | 中心市街地の活気 |
| | 地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動 |
| | まちなみの美しさ |
| | 海・山・川などの豊かな自然環境 |
| | 資源ごみのリサイクル |
| | 生涯学習支援サービス 芸術・文化・スポーツ活動への参加の機会 |
| 子供たちがいきいきと育つまち <small>(以下「子供たちが育つまち」という)</small> | 子供や子育てに対する支援サービス |
| | 学校・幼稚園などの教育環境 |
| | 青少年の健全育成活動 |
| 誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち <small>(以下「安心できるまち」という)</small> | 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ |
| | 基幹道路や生活道路の充実 |
| | 快適で暮らしやすい住宅環境 |
| | 公園や下水道などの生活環境の充実 |
| | 地震や風水害などの災害に対する安全性 |
| | 消防・救急救助の体制 |
| | 交通安全に対する取組 |
| | 暴力や犯罪に対する防犯体制 |
| | 消費生活相談の体制 |
| | 医療・保健サービス |
| | 人権が尊重される社会環境 |
| | 男女が共生できる社会環境 |
| | 高齢者・障害者に対する福祉サービス |
| | 介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス |
| NPOやボランティアなどの市民活動への参加の機会 | |
| その他 | 地域住民の助け合い活動 |
| | 市政に対する市民参加のしやすさ 市民サービスなどの行政窓口の充実 |

【満足度】



【満足度・不満足度】

和歌山市の市政一般の満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた計）の高い項目は順に、「海・山・川などの豊かな自然環境」（60.7%）、「消防・救急救助の体制」（35.8%）、「資源ごみのリサイクル」（34.5%）、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」（32.9%）、「快適で暮らしやすい住宅環境」（29.4%）となっており、「魅力あふれるまち」と「安心できるまち」に係わる項目の満足度が高めとなっている。

不満足度（「不満」と「非常に不満」を合わせた計）の高い項目は順に「中心市街地の活気」（65.4%）、「雇用対策や労働環境の充実」（47.1%）、「公園や下水道などの生活環境の充実」（31.6%）、「基幹道路や生活道路の充実」（31.5%）、「観光地としての魅力」「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」（31.2%）となっており、「産業が元気なまち」と「安心できるまち」に係わる項目の不満足度が高めとなっている。

<男女別>

満足度の上位5位について男女別にみると、いずれも1位は「海・山・川などの豊かな自然環境」となっており、「消防・救急救助の体制」「資源ごみのリサイクル」「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」が共通して高めとなっている。

不満足度の上位5位について、上位2位は全体と同様の順位となっており、「公園や下水道などの生活環境の充実」が共通して高めとなっている。男性は「基幹道路や生活道路の充実」（34.7%）、女性は「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」（33.7%）の順位が高めとなっている。

【満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた計）】

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|----------------|--|-------------------------------------|--|--|---------------------------------------|
| 全体 (n=1027) | ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 60.7% | ・ 消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 35.8% | ・ 資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 34.5% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 32.9% | ・ 快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 29.4% |
| 男性 (n=447) | ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 60.6% | ・ 消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 40.7% | ・ 資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 34.4% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 34.2% | ・ 医療・保健サービス 【安心できるまち】 29.1% |
| 女性 (n=555) | ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 60.5% | ・ 資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 34.8% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 ・ 快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 ・ 消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 | | 32.4% |

【不満足度（「非常に不満」と「不満」を合わせた計）】

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|----------------|-----------------------------------|---------------------------------------|--|---|---|
| 全体 (n=1027) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 65.4% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 47.1% | ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 31.6% | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 31.5% | ・ 観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 31.2% |
| 男性 (n=447) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 68.0% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 49.0% | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 34.7% | ・ 地域産業(商工業・農林水産業)の発展 【産業が元気なまち】 ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 | 33.8% |
| 女性 (n=555) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 63.8% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 45.8% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 33.7% | ・ 観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 | 30.3% |

注：同率の項目は並記している。

※注は以降のページも同様である。

<年代別>

満足度の上位5位の項目について年代別にみると、いずれの年代も1位は「海・山・川などの豊かな自然環境」と共通している。2位は40～49歳、80歳以上で「消防・救急救助の体制」、60～79歳で「資源ごみのリサイクル」となっており、他の年代でも高めとなっている。18～19歳では「公園や下水道などの生活環境の充実」（64.3%）が他の年代よりも上位となっている。

【満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた計）】

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|-------------------|---|---|---|---|--|
| 18～19歳 (n=14) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 78.6% | ・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 64.3% | ・まちなみの美しさ 【魅力あふれるまち】 ・交通安全に対する取組 【安心できるまち】 | | ・資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 ・人権が尊重される社会環境 【安心できるまち】 ・男女が共生できる社会環境 【安心できるまち】 50.0% |
| 20～29歳 (n=64) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 73.4% | ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 34.4% | ・まちなみの美しさ 【魅力あふれるまち】 28.1% | ・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 25.1% | ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 23.5% |
| 30～39歳 (n=121) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 57.0% | ・まちなみの美しさ 【魅力あふれるまち】 29.0% | ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 28.1% | | ・資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 24.8% |
| 40～49歳 (n=138) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 63.1% | ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 34.1% | ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 33.3% | ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 31.8% | ・資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 29.7% |
| 50～59歳 (n=154) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 66.3% | ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 33.7% | ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 33.1% | ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 31.2% | ・資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 29.8% |
| 60～69歳 (n=254) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 62.2% | ・資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 41.4% | ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 40.1% | ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 37.0% | ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 28.4% |
| 70～79歳 (n=222) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 53.6% | ・資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 41.4% | ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 40.1% | ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 36.9% | ・医療・保健サービス 【安心できるまち】 33.8% |
| 80歳以上 (n=53) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 49.1% | ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 43.3% | ・資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 41.5% | ・医療・保健サービス 【安心できるまち】 34.0% | ・交通安全に対する取組 【安心できるまち】 ・人権が尊重される社会環境 【安心できるまち】 32.1% |

<地域別>

満足度の上位5位の項目について地域別にみると、いずれの地域も1位は「海・山・川などの豊かな自然環境」と共通している。「消防・救急救助の体制」は南部、東部、東南部、河西部で2位となっており、他の地域でも3位となっている。「資源ごみのリサイクル」もすべての地域で高めとなっている。「魅力あふれるまち」、「安心できるまち」に関わる項目が高い傾向にある。

【満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)】

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|----------------|---|--|------------------------------------|---|---|
| 中心部 (n=251) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 55.4% | ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 37.9% | ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 35.9% | ・資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 30.3% | ・医療・保健サービス 【安心できるまち】 28.7% |
| 南部 (n=142) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 59.9% | ・資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 32.4% | | ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 31.0% | ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 28.9% |
| 東部 (n=138) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 68.8% | ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 42.8% | ・資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 39.9% | ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 31.2% | ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 29.7% |
| 東南部 (n=88) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 56.8% | ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 35.2% | ・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 34.1% | ・資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 34.0% | ・医療・保健サービス 【安心できるまち】 33.0% |
| 河西部 (n=274) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 62.8% | ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 36.5% | ・資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 36.1% | ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 35.1% | ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 33.5% |
| 河北部 (n=87) | ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 68.9% | ・資源ごみのリサイクル 【魅力あふれるまち】 37.9% | ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 34.4% | ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 33.3% | ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 31.0% |

<年代別>

不満度の上位5位の項目について年代別にみると、1位は20歳以上で「中心市街地の活気」となっており、18～19歳で4位となっている。18～19歳では1位が「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」(64.3%)となっており、80歳以上で2位、20～49歳でも高めとなっている。2位は18～79歳で「雇用対策や労働環境の充実」となっており、80歳以上で3位となっている。

【不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)】

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|-------------------|--|--|---|--|---|
| 18～19歳 (n=14) | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 64.3% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 50.0% | ・ 観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 42.8% | ・ 国内や国外との交流 【産業が元気なまち】 ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 35.7% | |
| 20～29歳 (n=64) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 60.9% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 48.5% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 46.9% | ・ 観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 35.9% | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 34.4% |
| 30～39歳 (n=121) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 61.9% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 46.3% | ・ 観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 36.4% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 33.9% | ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 31.4% |
| 40～49歳 (n=138) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 63.8% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 50.0% | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 38.4% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 37.0% | ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 34.1% |
| 50～59歳 (n=154) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 79.9% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 61.7% | ・ 地域産業(商工業・農林水産業)の発展 【産業が元気なまち】 41.5% | ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 40.2% | ・ 観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 39.0% |
| 60～69歳 (n=254) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 74.8% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 48.4% | ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 39.3% | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 31.9% | ・ 地域産業(商工業・農林水産業)の発展 【産業が元気なまち】 30.3% |
| 70～79歳 (n=222) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 55.9% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 38.8% | ・ 介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス 【安心できるまち】 28.8% | ・ 地域産業(商工業・農林水産業)の発展 【産業が元気なまち】 ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 24.8% | |
| 80歳以上 (n=53) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 39.6% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 28.3% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 24.6% | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 20.8% | |

<地域別>

不満度の上位5位の項目について地域別にみると、いずれの地域も上位2位は「中心市街地の活気」と「雇用対策や労働環境の充実」で共通している。3位は中心部、河西部で「観光地としての魅力」、南部で「基幹道路や生活道路の充実」、東部、東南部で「公園や下水道などの生活環境の充実」、河北部で「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」となっており、他の地域でも高めとなっている。

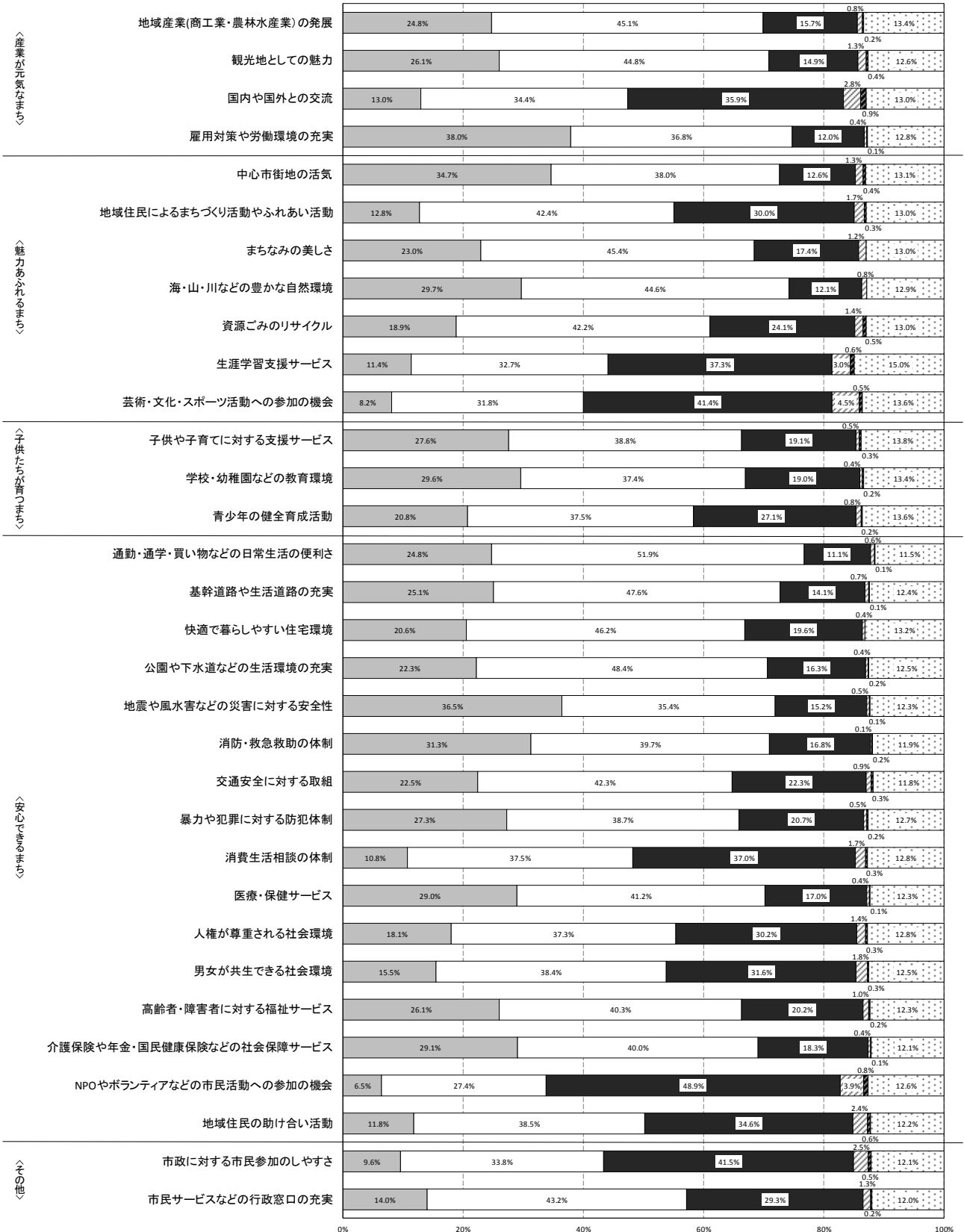
【不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)】

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|----------------|-----------------------------------|---------------------------------------|--|---|---|
| 中心部 (n=251) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 64.9% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 46.2% | ・ 観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 30.3% | ・ 地域産業(商工業・農林水産業)の発展 【産業が元気なまち】 ・ 介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス 【安心できるまち】 27.1% | |
| 南部 (n=142) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 64.8% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 45.8% | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 38.8% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 35.2% | ・ 観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・ 地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 33.1% |
| 東部 (n=138) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 67.4% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 47.8% | ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 42.7% | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 39.2% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 35.5% |
| 東南部 (n=88) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 65.9% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 50.0% | ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 43.2% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 39.8% | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 29.5% |
| 河西部 (n=274) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 66.5% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 46.3% | ・ 観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 29.9% | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 29.5% | ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 28.1% |
| 河北部 (n=87) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 60.9% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 49.4% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 42.5% | ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 40.2% | ・ 観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 34.5% |

【重要度】

■ 非常に重要 □ 重要 ■ どちらとも言えない ▨ あまり重要ではない ▩ 全く重要ではない □ 不明

n=1027



【重要度】

和歌山市の市政一般の重要度（「非常に重要」と「重要」を合わせた計）の高い項目は順に、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」（76.7%）、「雇用対策や労働環境の充実」（74.8%）、「海・山・川などの豊かな自然環境」（74.3%）、「中心市街地の活気」、「基幹道路や生活道路の充実」（72.7%）となっており、“安心できるまち”、“魅力あふれるまち”、“産業が元気なまち”に係わる項目の重要度が高めとなっている。

<男女別>

重要度の上位5位について男女別にみると、1位は全体と同様の項目となっており、「雇用対策や労働環境の充実」、「海・山・川などの豊かな自然環境」も共通して高めとなっている。

【重要度（「非常に重要」と「重要」を合わせた計）】

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|----------------|--|---------------------------------------|--|--|---|
| 全体 (n=1027) | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 76.7% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 74.8% | ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 74.3% | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 72.7% | |
| 男性 (n=447) | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 76.0% | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 75.2% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 75.1% | ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 75.0% | ・ 地域産業(商工業・農林水産業)の発展 【産業が元気なまち】 ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 73.6% |
| 女性 (n=555) | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 78.2% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 75.5% | ・ 地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 75.3% | ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 75.1% | ・ 医療・保健サービス 【安心できるまち】 73.1% |

<年代別>

重要度の上位5位の項目について年代別にみると、1位は20～49歳、70～79歳で「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」となっており、すべての年代で高めとなっている。他の年代の1位は、18～19歳で「中心市街地の活気」、30～39歳は「観光地としての魅力」、50～59歳で「基幹道路や生活道路の充実」、60～69歳で「雇用対策や労働環境の充実」、80歳以上で「海・山・川などの豊かな自然環境」となっている。なお、20～29歳では、「子供や子育てに対する支援サービス」が高めとなっている。

【重要度(「非常に重要」と「重要」を合わせた計)】

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|-------------------|--|--|--|--|--|
| 18～19歳 (n=14) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地の活気 <p>【魅力あふれるまち】</p> <p>92.9%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹道路や生活道路の充実 <p>【安心できるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療・保健サービス <p>【安心できるまち】</p> <p>85.8%</p> | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光地としての魅力 <p>【産業が元気なまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まちなみの美しさ <p>【魅力あふれるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 <p>【魅力あふれるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ <p>【安心できるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 快適で暮らしやすい住宅環境 <p>【安心できるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 暴力や犯罪に対する防犯体制 <p>【安心できるまち】</p> <p>85.7%</p> | |
| 20～29歳 (n=64) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ <p>【安心できるまち】</p> <p>82.9%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 <p>【魅力あふれるまち】</p> <p>81.2%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 子供や子育てに対する支援サービス <p>【子供たちが育つまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地震や風水害などの災害に対する安全性 <p>【安心できるまち】</p> <p>79.7%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療・保健サービス <p>【安心できるまち】</p> <p>78.2%</p> | |
| 30～39歳 (n=121) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光地としての魅力 <p>【産業が元気なまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ <p>【安心できるまち】</p> <p>74.4%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 雇用対策や労働環境の充実 <p>【産業が元気なまち】</p> <p>73.6%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地の活気 <p>【魅力あふれるまち】</p> <p>72.7%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ まちなみの美しさ <p>【魅力あふれるまち】</p> <p>71.0%</p> | |
| 40～49歳 (n=138) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ <p>【安心できるまち】</p> <p>79.0%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 雇用対策や労働環境の充実 <p>【産業が元気なまち】</p> <p>78.3%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹道路や生活道路の充実 <p>【安心できるまち】</p> <p>76.8%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地震や風水害などの災害に対する安全性 <p>【安心できるまち】</p> <p>75.4%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療・保健サービス <p>【安心できるまち】</p> <p>74.7%</p> |
| 50～59歳 (n=154) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹道路や生活道路の充実 <p>【安心できるまち】</p> <p>87.0%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 雇用対策や労働環境の充実 <p>【産業が元気なまち】</p> <p>85.8%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ <p>【安心できるまち】</p> <p>85.7%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地の活気 <p>【魅力あふれるまち】</p> <p>84.5%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光地としての魅力 <p>【産業が元気なまち】</p> <p>81.8%</p> |
| 60～69歳 (n=254) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 雇用対策や労働環境の充実 <p>【産業が元気なまち】</p> <p>82.3%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 <p>【魅力あふれるまち】</p> <p>81.8%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ <p>【安心できるまち】</p> <p>81.1%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地の活気 <p>【魅力あふれるまち】</p> <p>79.2%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防・救急救助の体制 <p>【安心できるまち】</p> <p>79.1%</p> |
| 70～79歳 (n=222) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ <p>【安心できるまち】</p> <p>68.5%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 <p>【安心できるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防・救急救助の体制 <p>【安心できるまち】</p> <p>65.3%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療・保健サービス <p>【安心できるまち】</p> <p>64.9%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 <p>【魅力あふれるまち】</p> <p>64.4%</p> | |
| 80歳以上 (n=53) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 <p>【魅力あふれるまち】</p> <p>60.4%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ <p>【安心できるまち】</p> <p>58.5%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹道路や生活道路の充実 <p>【安心できるまち】</p> <p>56.6%</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校・幼稚園などの教育環境 <p>【子供たちが育つまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年の健全育成活動 <p>【子供たちが育つまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園や下水道などの生活環境の充実 <p>【安心できるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防・救急救助の体制 <p>【安心できるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療・保健サービス <p>【安心できるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス <p>【安心できるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民の助け合い活動 <p>【安心できるまち】</p> <p>54.7%</p> | |

<地域別>

重要度の上位5位の項目について地域別にみると、1位は中心部、河西部で「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」、南部で「海・山・川などの豊かな自然環境」、東部で「中心市街地の活気」、東南部、河北部で「雇用対策や労働環境の充実」となっている。「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」、「雇用対策や労働環境の充実」は他の地域でも高めとなっている。

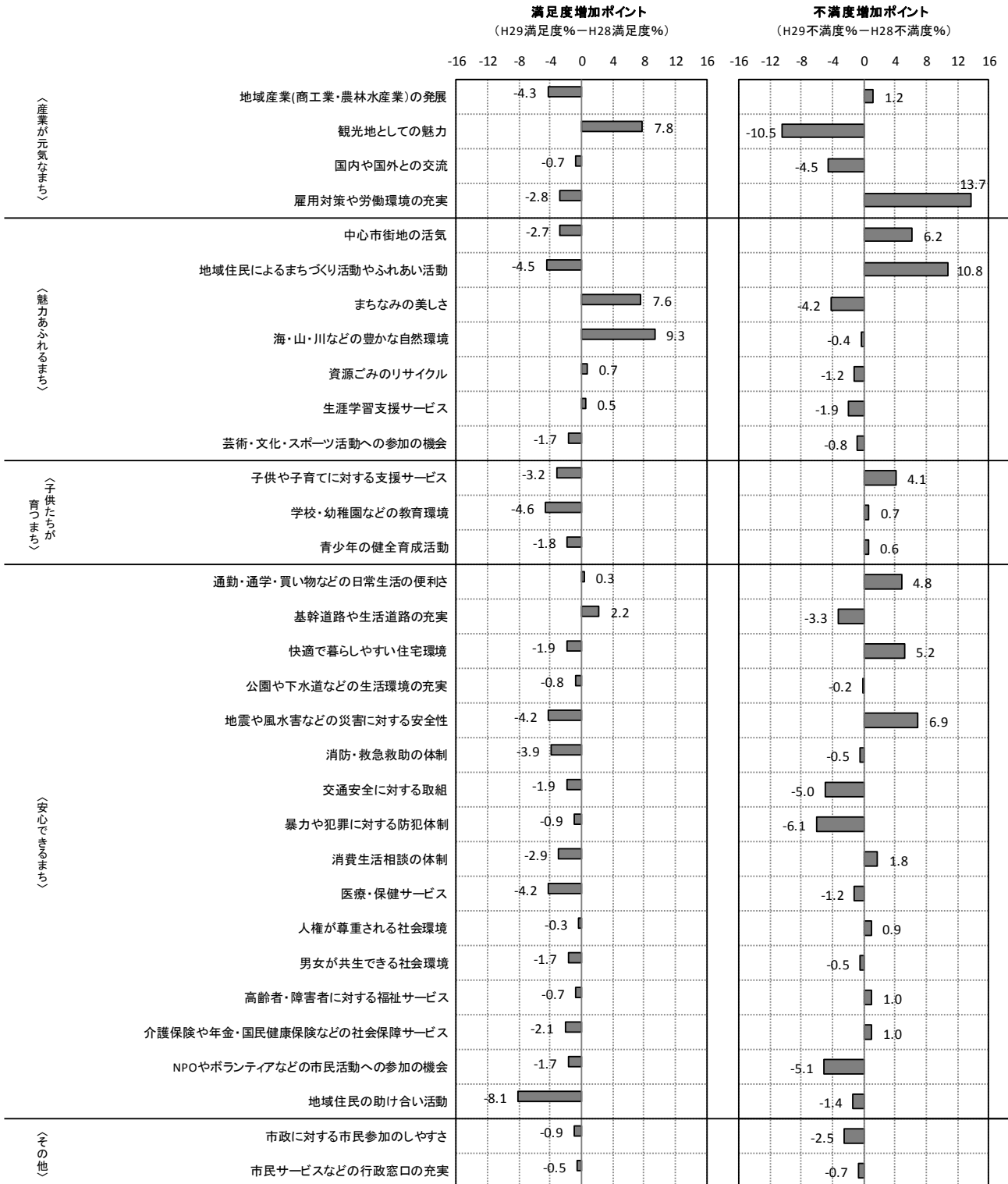
【重要度(「非常に重要」と「重要」を合わせた計)】

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|----------------|--|--|---|---|---|
| 中心部 (n=251) | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 74.5% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 73.4% | ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 ・ 地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 71.7% | | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 71.3% |
| 南部 (n=142) | ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 76.1% | ・ 観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 74.7% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 74.6% | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 73.3% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 73.2% |
| 東部 (n=138) | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 78.3% | ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 78.2% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 76.8% | ・ 医療・保健サービス 【安心できるまち】 75.4% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 ・ 消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 74.7% |
| 東南部 (n=88) | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 79.5% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 76.2% | ・ 地域産業(商工業・農林水産業)の発展 【産業が元気なまち】 76.1% | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 ・ 地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 73.9% | |
| 河西部 (n=274) | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 79.5% | ・ 中心市街地の活気 【魅力あふれるまち】 74.4% | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 74.1% | | ・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 73.7% |
| 河北部 (n=87) | ・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 81.6% | ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 80.4% | ・ まちなみの美しさ 【魅力あふれるまち】 78.1% | ・ 海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力あふれるまち】 77.0% | ・ 学校・幼稚園などの教育環境 【子供たちが育つまち】 ・ 介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス 【安心できるまち】 75.9% |

【満足度：前年度の比較】

平成28年度と平成29年度の満足度の変化は、「観光地としての魅力」、「まちなみの美しさ」、「海・山・川などの豊かな自然環境」が5ポイント以上増加している。「地域住民の助け合い活動」は8.1ポイント減少している。

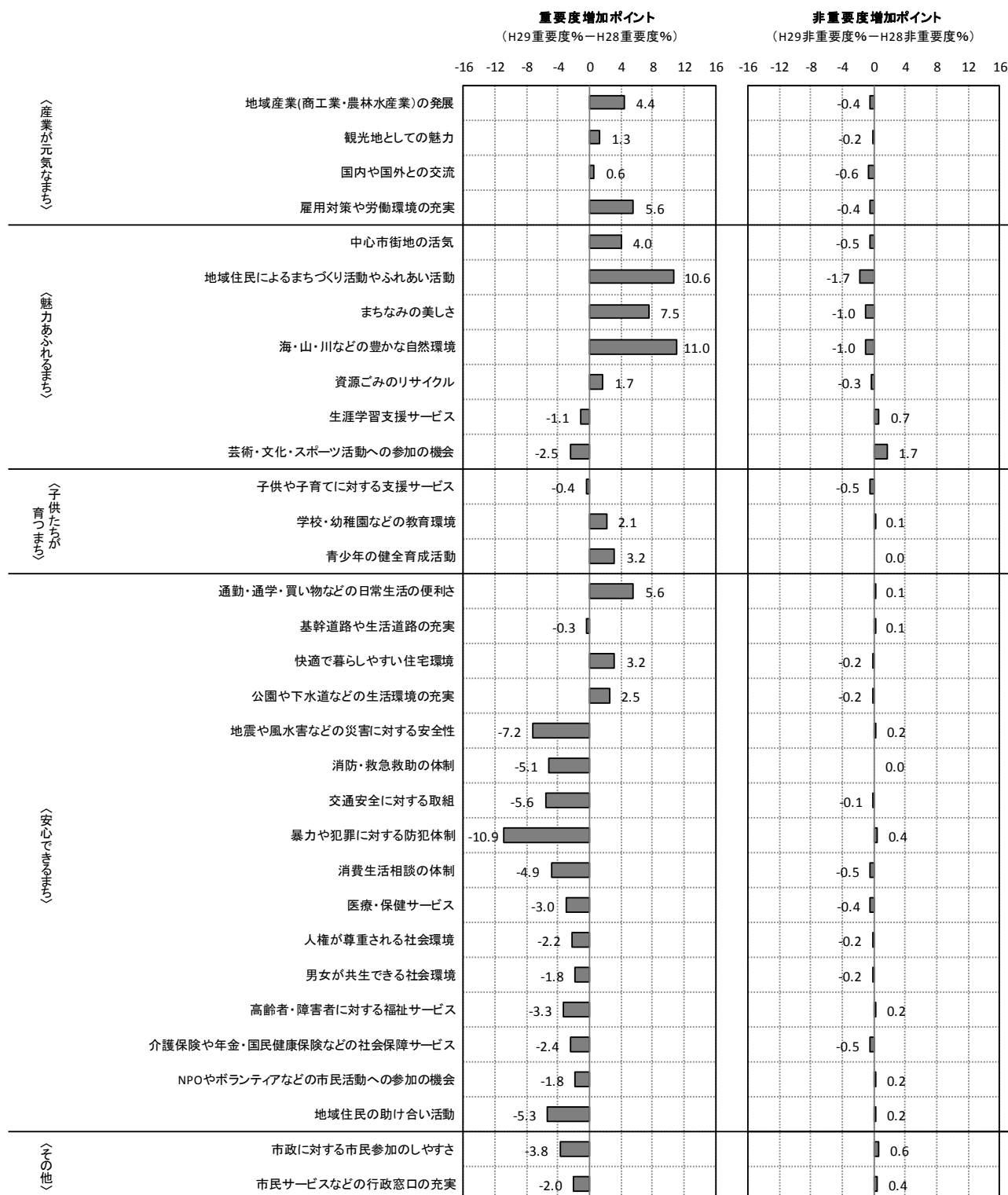
不満度の変化は、「雇用対策や労働環境の充実」、「中心市街地の活気」、「地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動」、「快適で暮らしやすい住宅環境」、「地震や風水害などの災害に対する安全性」が5ポイント以上増加、「観光地としての魅力」、「交通安全に対する取組」、「暴力や犯罪に対する防犯体制」、「NPOやボランティアなどの市民活動への参加の機会」が5ポイント以上減少している。



【重要度：前年度の比較】

平成28年度と平成29年度の重要度の変化は、「雇用対策や労働環境の充実」、「地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動」、「まちなみの美しさ」、「海・山・川などの豊かな自然環境」、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」が5ポイント以上増加、「地震や風水害などの災害に対する安全性」、「消防・救急救助の体制」、「交通安全に対する取組」、「暴力や犯罪に対する防犯体制」、「地域住民の助け合い活動」が5ポイント以上減少している。

非重要度（「あまり重要ではない」と「全く重要ではない」を合わせた計）については、大きな変化はみられなかった。



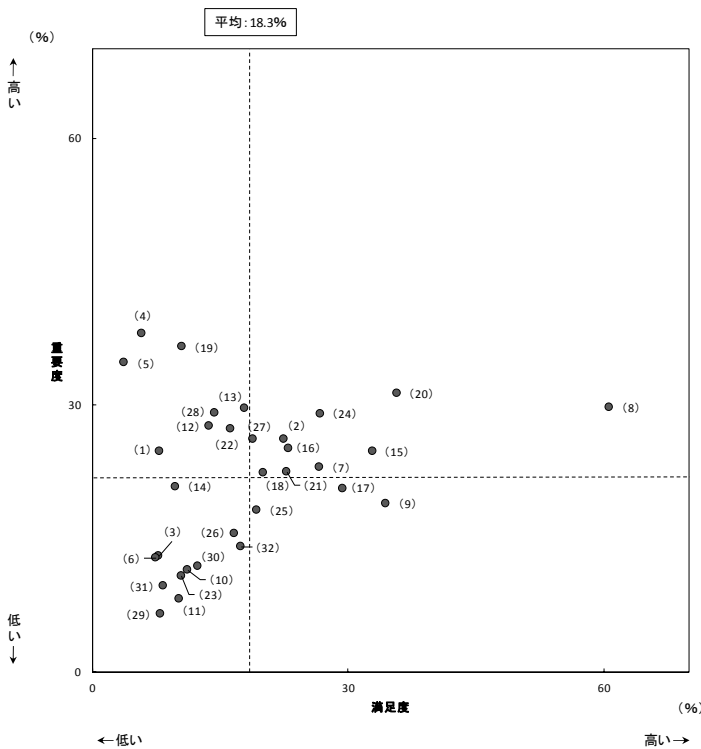
【重要度と満足度ギャップ分析（ポートフォリオ）】

「重要度（「非常に重要」の比率）」と「満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた計）」との関係を散布図に表した。図の横軸は満足度、縦軸は重要度を表している。

重要度が満足度を10.0ポイント以上上回る項目は、ギャップの大きい順にみると「(4) 雇用対策や労働環境の充実」、「(5) 中心市街地の活気」、「(19) 地震や風水害などの災害に対する安全性」、「(1) 地域産業（商工業・農林水産業）の発展」、「(28) 介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス」、「(12) 子供や子育てに対する支援サービス」、「(13) 学校・幼稚園などの教育環境」、「(14) 青少年の健全育成活動」、「(22) 暴力や犯罪に対する防犯体制」の9項目となっており、早急に対策が求められている結果となっている。

満足度が重要度を10.0ポイント以上上回る項目は「(8) 海・山・川などの豊かな自然環境」、「(9) 資源ごみのリサイクル」の2項目である。

| 凡例 | 項目名 | 満足度計 | 重要度 | 凡例 | 項目名 | 満足度計 | 重要度 |
|------|-----------------------|------|------|------|---------------------------|------|------|
| (1) | 地域産業(商工業・農林水産業)の発展 | 7.9 | 24.8 | (17) | 快適で暮らしやすい住宅環境 | 29.4 | 20.6 |
| (2) | 観光地としての魅力 | 22.5 | 26.1 | (18) | 公園や下水道などの生活環境の充実 | 20.1 | 22.3 |
| (3) | 国内や国外との交流 | 7.8 | 13.0 | (19) | 地震や風水害などの災害に対する安全性 | 10.6 | 36.5 |
| (4) | 雇用対策や労働環境の充実 | 5.9 | 38.0 | (20) | 消防・救急救助の体制 | 35.8 | 31.3 |
| (5) | 中心市街地の活気 | 3.8 | 34.7 | (21) | 交通安全に対する取組 | 22.8 | 22.5 |
| (6) | 地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動 | 7.5 | 12.8 | (22) | 暴力や犯罪に対する防犯体制 | 16.3 | 27.3 |
| (7) | まちなみの美しさ | 26.7 | 23.0 | (23) | 消費生活相談の体制 | 10.5 | 10.8 |
| (8) | 海・山・川などの豊かな自然環境 | 60.7 | 29.7 | (24) | 医療・保健サービス | 26.8 | 29.0 |
| (9) | 資源ごみのリサイクル | 34.5 | 18.9 | (25) | 人権が尊重される社会環境 | 19.4 | 18.1 |
| (10) | 生涯学習支援サービス | 11.2 | 11.4 | (26) | 男女が共生できる社会環境 | 16.7 | 15.5 |
| (11) | 芸術・文化・スポーツ活動への参加の機会 | 10.2 | 8.2 | (27) | 高齢者・障害者に対する福祉サービス | 18.9 | 26.1 |
| (12) | 子供や子育てに対する支援サービス | 13.8 | 27.6 | (28) | 介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス | 14.4 | 29.1 |
| (13) | 学校・幼稚園などの教育環境 | 17.9 | 29.6 | (29) | NPOやボランティアなどの市民活動への参加の機会 | 8.0 | 6.5 |
| (14) | 青少年の健全育成活動 | 9.8 | 20.8 | (30) | 地域住民の助け合い活動 | 12.4 | 11.8 |
| (15) | 通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ | 32.9 | 24.8 | (31) | 市政に対する市民参加のしやすさ | 8.4 | 9.6 |
| (16) | 基幹道路や生活道路の充実 | 23.1 | 25.1 | (32) | 市民サービスなどの行政窓口の充実 | 17.5 | 14.0 |

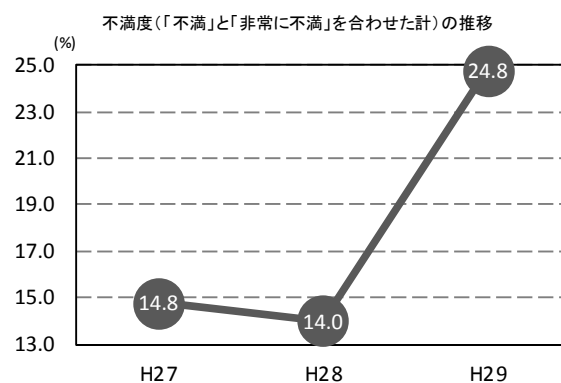
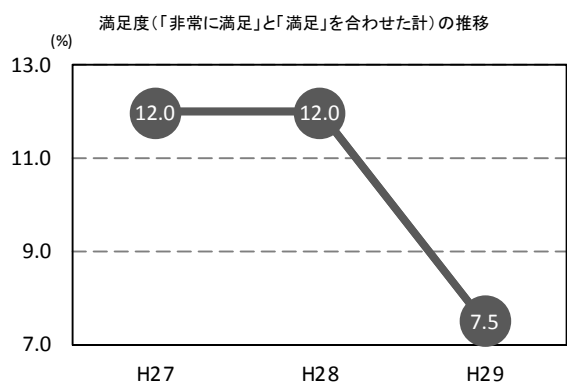
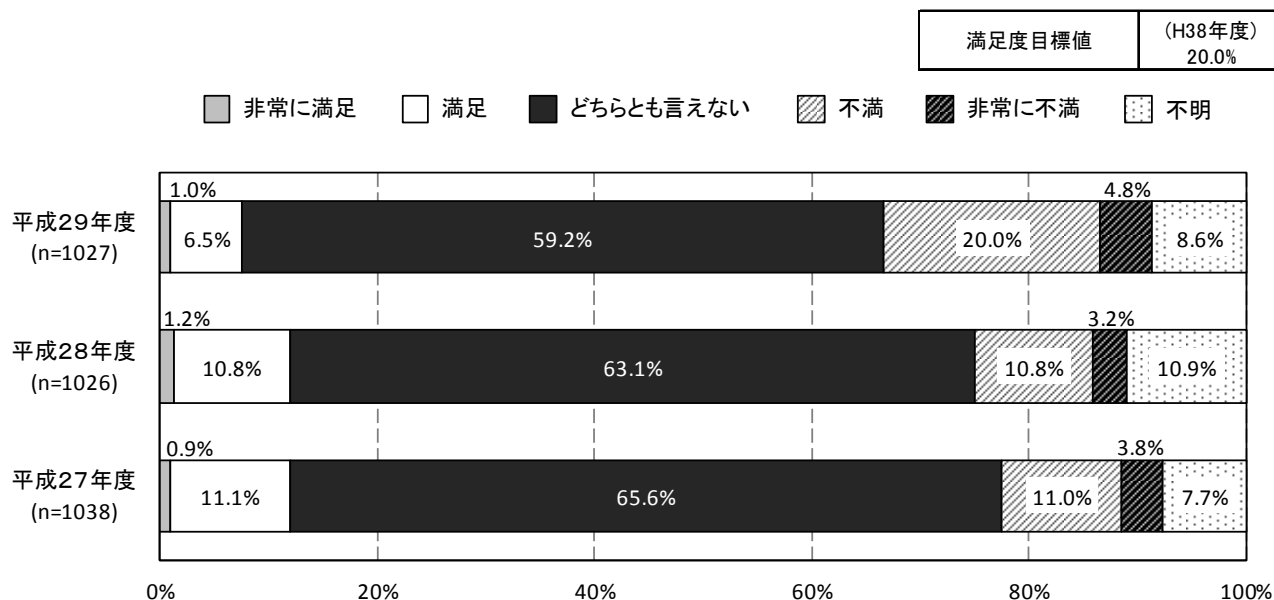


※重要度と満足度のギャップをみるにあたり、重要度を「非常に重要」と「重要」を合わせた数値で満足度（「非常に満足」と「満足」の計）のギャップをみると項目間の差が判断しにくいいため、重要度に関しては「非常に重要」の数値を採用した。

【満足度・不満度の指標の推移】

<地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動>

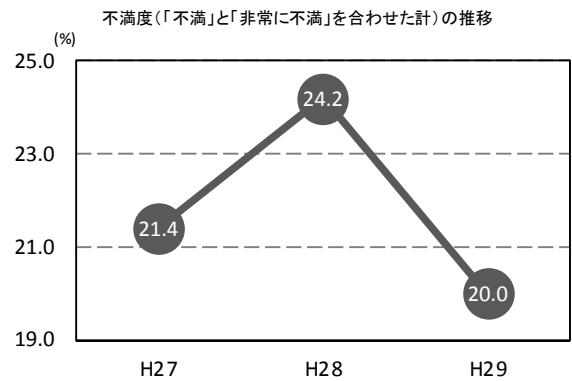
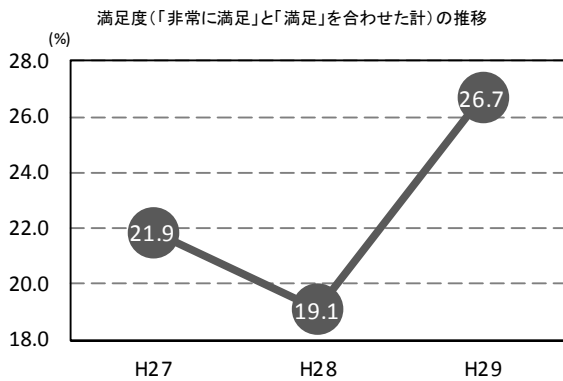
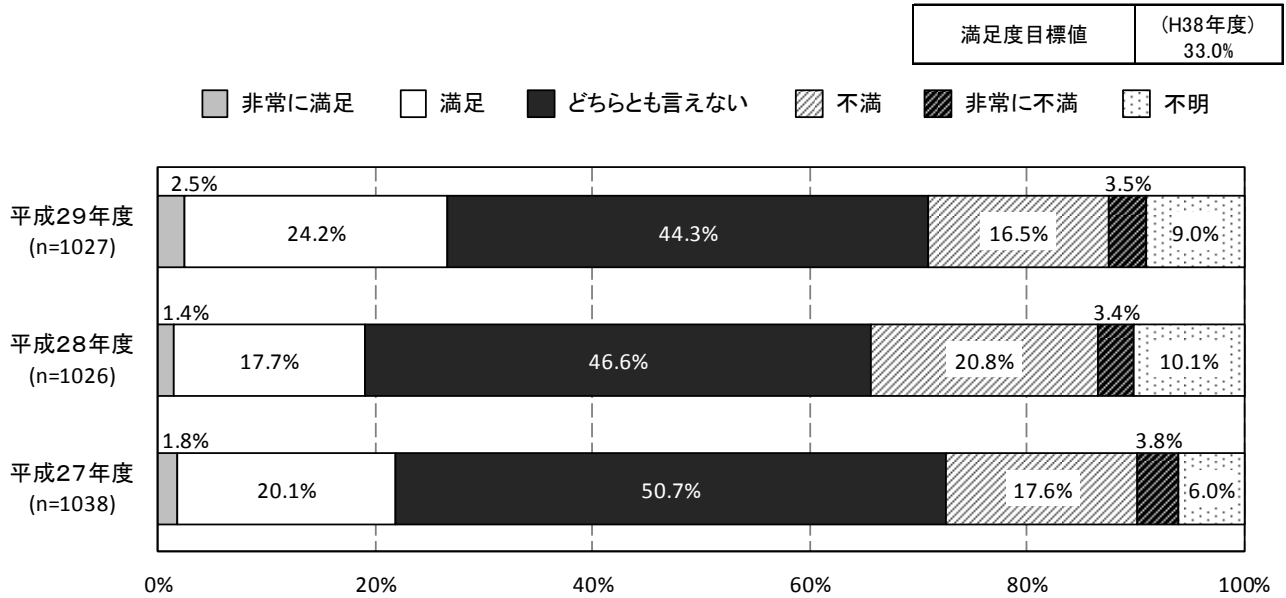
この設問は「第5次和歌山市長期総合計画※」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が減少し不満度が増加していることから、目標値の達成に向けて、地域住民と連携し、自主的な活動を安定的に実施できるよう支援に努めるとともに、魅力的なまちづくりやその担い手づくりを推進していく必要があると思われる。



※「第5次和歌山市長期総合計画」とは、平成29年度から平成38年度までのまちづくりの方向性を示すのもで、各種個別計画や事業はこの計画に基づいて策定・実施されています。

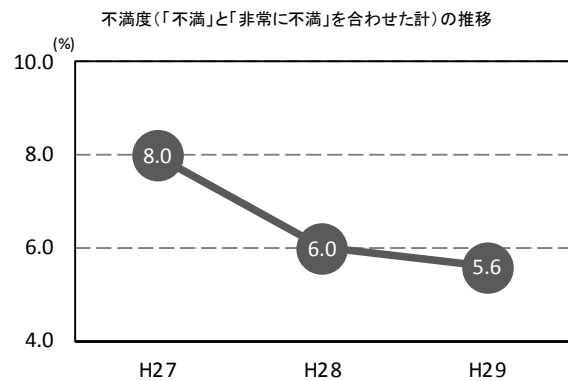
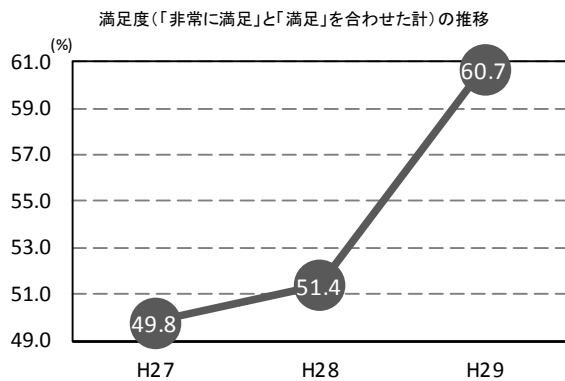
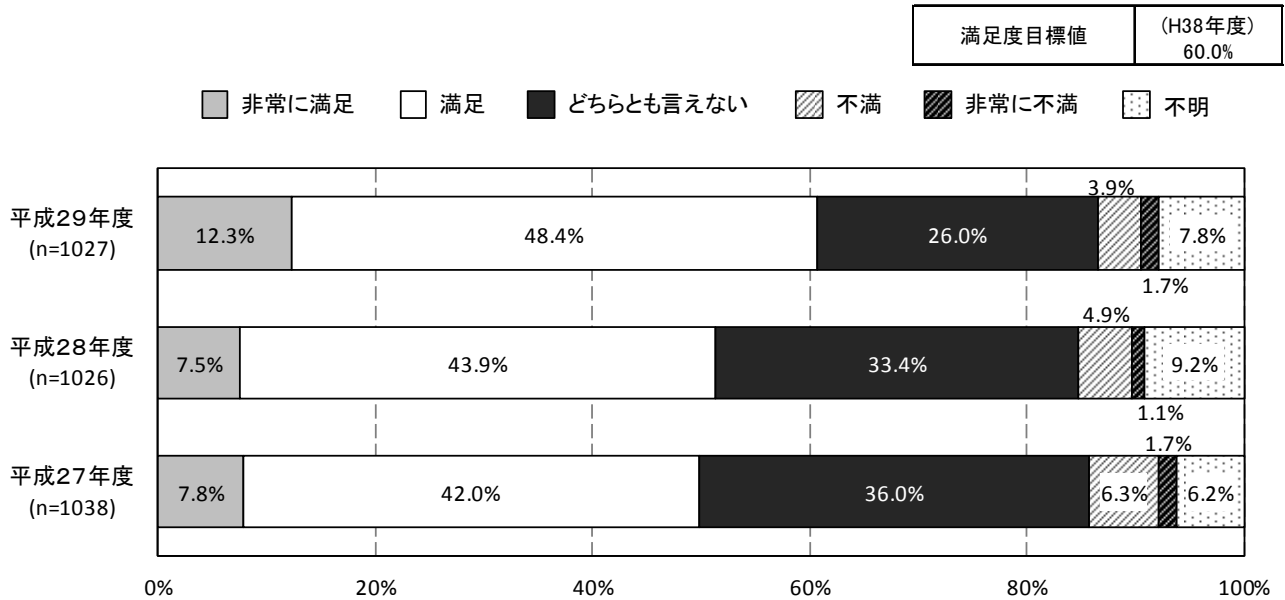
<まちなみの美しさ>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が増加し不満度が減少していることから、新たな景観拠点の創出や、地域の優れた景観を保全、活用する景観まちづくりを支援するとともに、その仕組みづくりに引き続き取り組んでいく必要があると思われる。



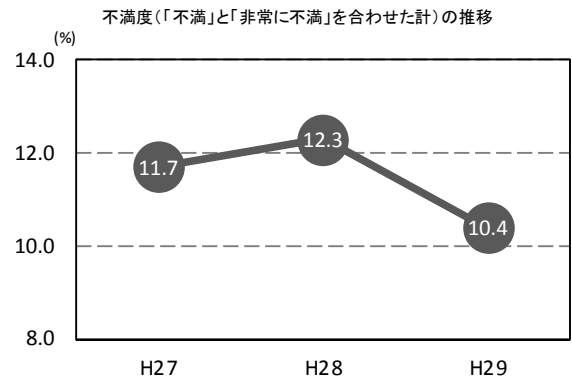
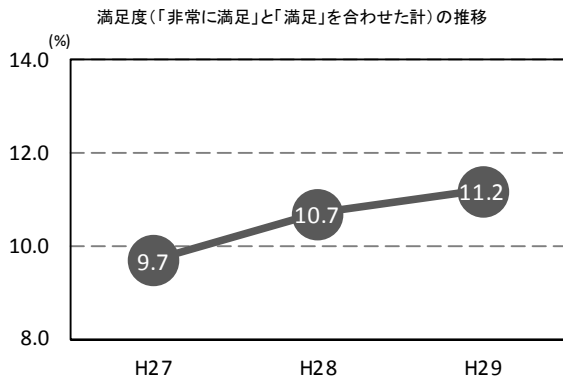
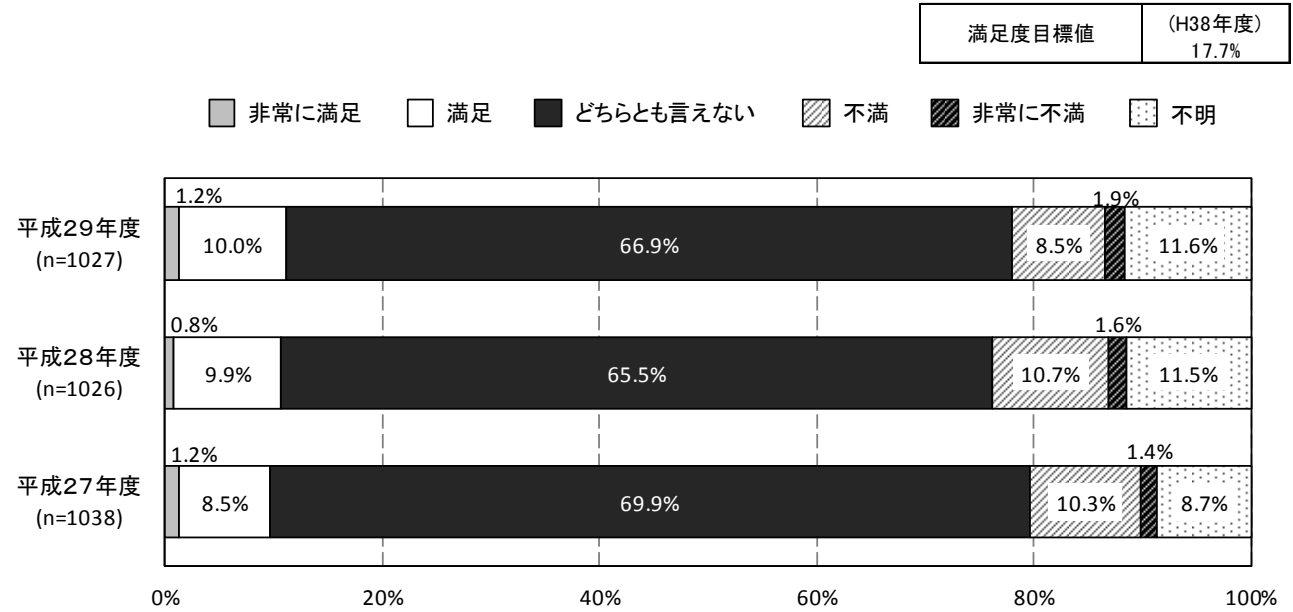
<海・山・川などの豊かな自然環境>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が増加し不満度が減少していることから、さらに環境保全意識が向上し、環境にやさしい生活や事業が行われるために、啓発活動や情報提供等を通じて、環境づくりに努めていく必要があると思われる。



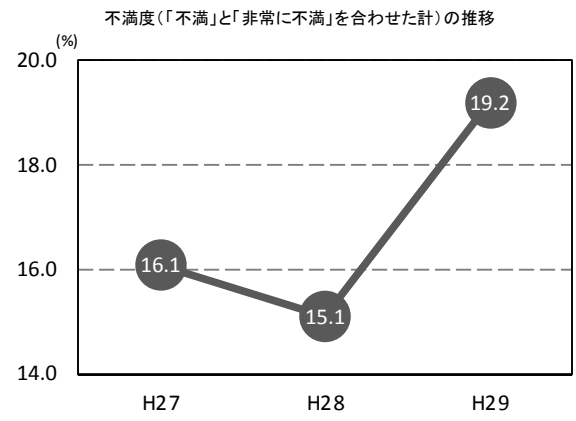
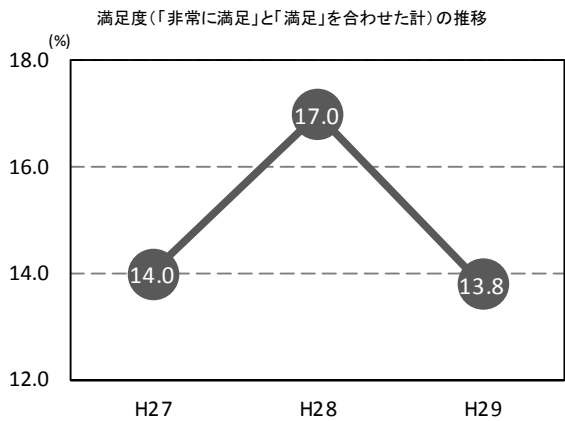
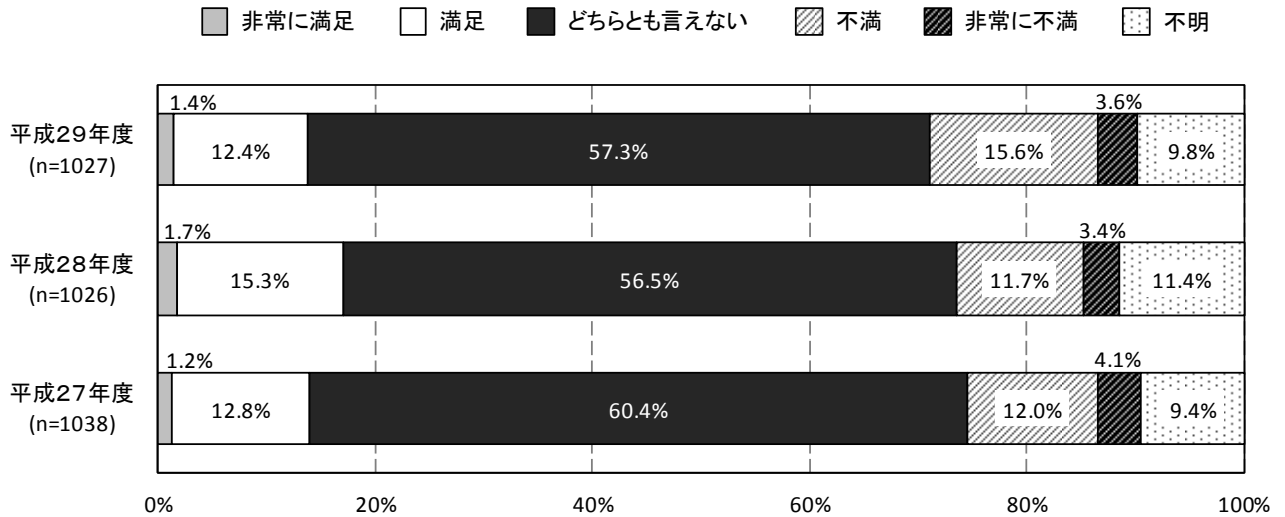
<生涯学習支援サービス>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が増加し不満度が減少していることから、引き続き目標値の達成に向けて、幅広い世代に学びの機会を提供し、課題解決の支援の充実を行っていくほか、より質の高いサービスの提供に努める必要があると思われる。

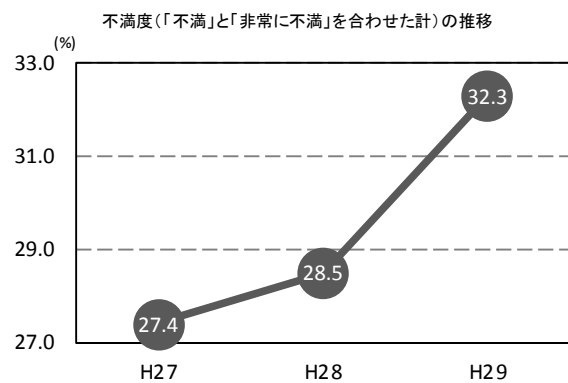
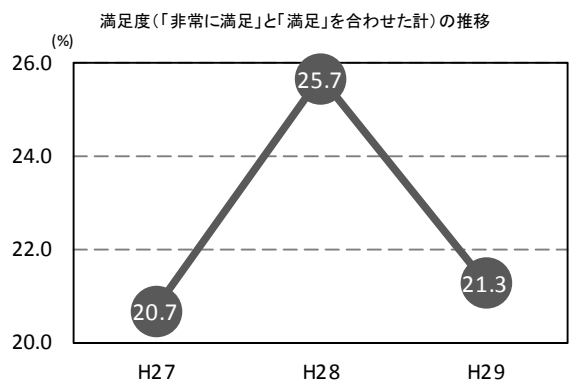
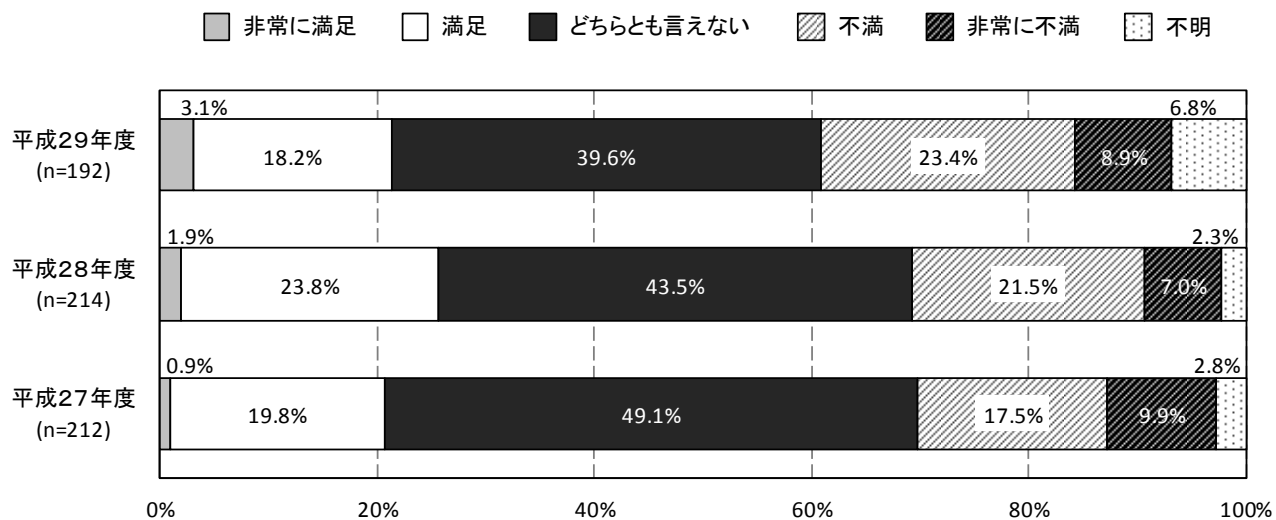


<子供や子育てに対する支援サービス>

全体の回答では、満足度が減少している。0～14歳のお子様がいる方だけの回答では、「非常に満足」の回答が増えているものの、満足度としては減少し、不満度が増加している。より安心して子供を生き育てることのできる環境の整備に努めていく必要があると思われる。

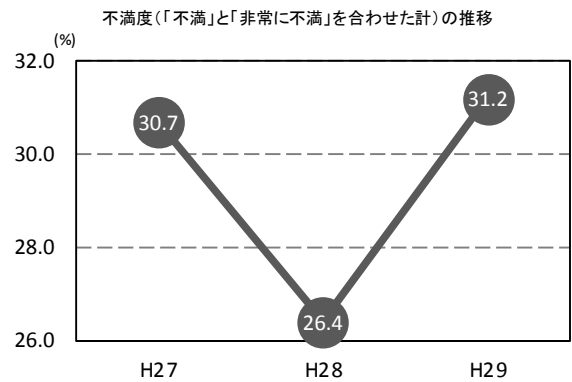
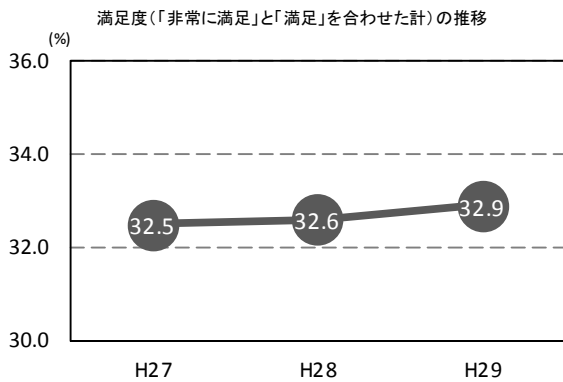
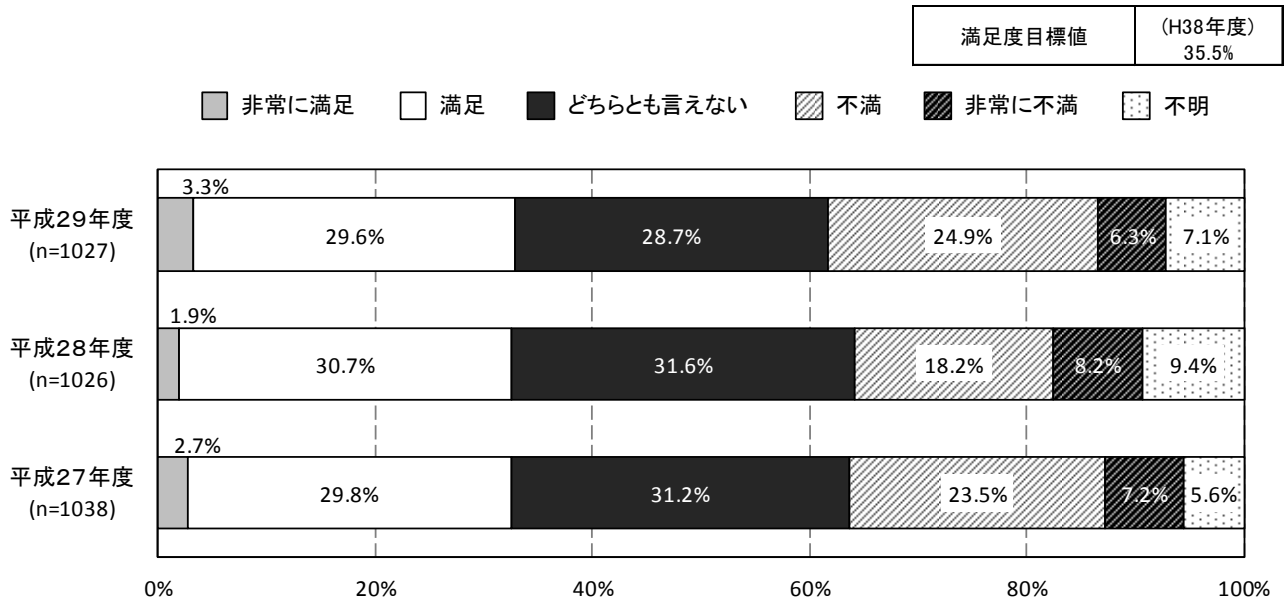


【0～14歳のお子様がいる方だけの回答】



<通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度以上に不満度が増加していることから、中心市街地の活性化を図るとともに、コンパクトで便利なまちを形成するため、駅や小学校周辺などの生活拠点に住居と日常生活に必要な機能の緩やかな誘導を図っていく必要があると思われる。

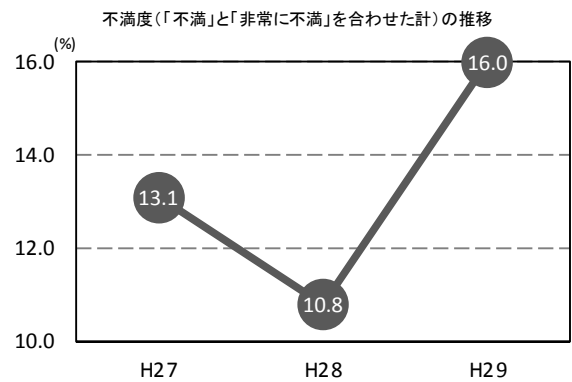
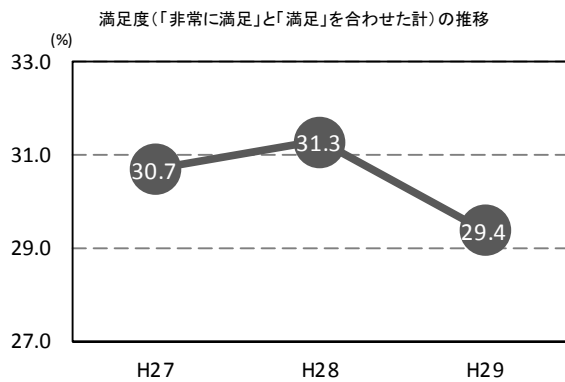
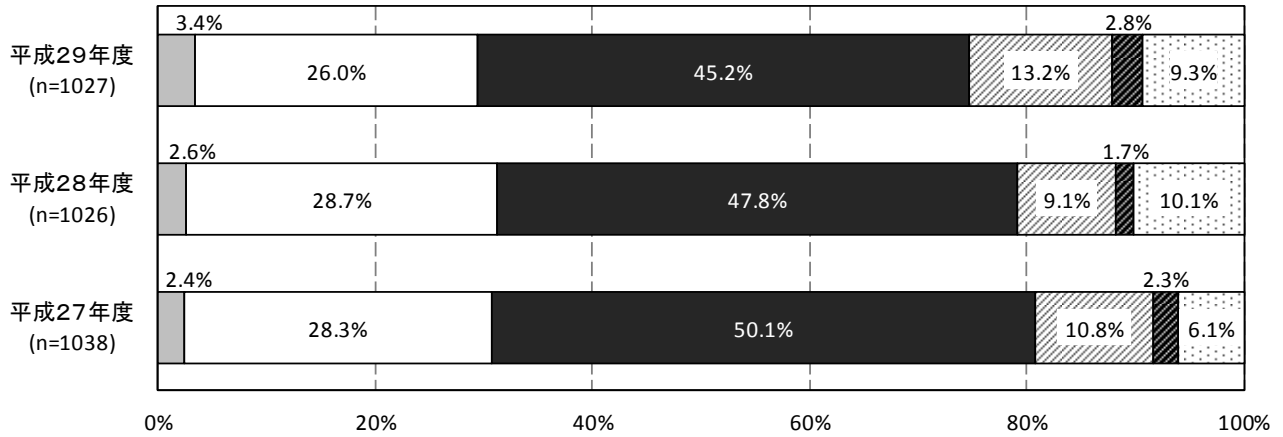


<快適で暮らしやすい住宅環境>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が減少し不満度が増加していることから、良質な住宅や良好な宅地の確保に向け、空き家の適正管理・除去や利活用を促進するとともに、老朽市営住宅の建替え・景観改善・住環境改善を計画的に進める必要があると思われる。

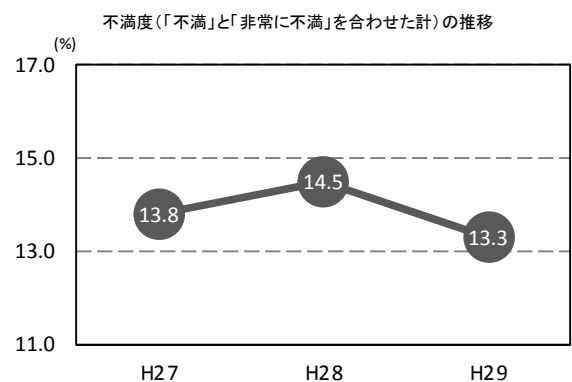
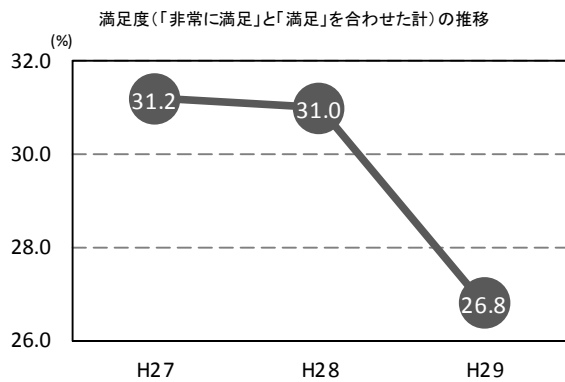
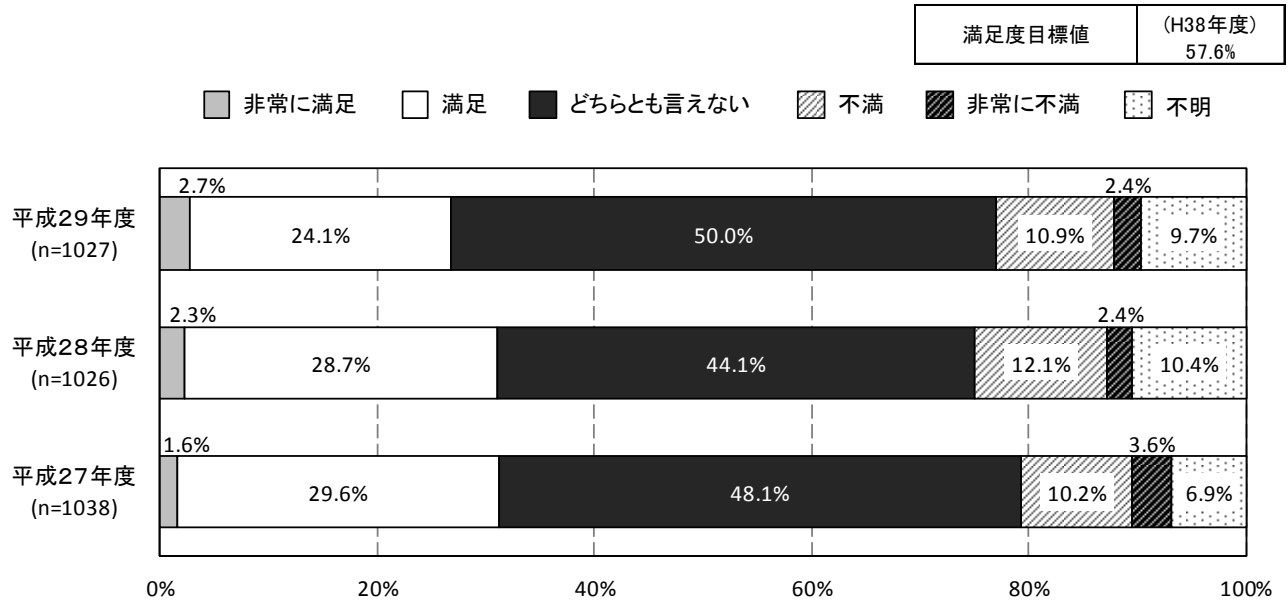
| | |
|--------|------------------|
| 満足度目標値 | (H38年度) 50.0% |
|--------|------------------|

非常に満足
 満足
 どちらとも言えない
 不満
 非常に不満
 不明



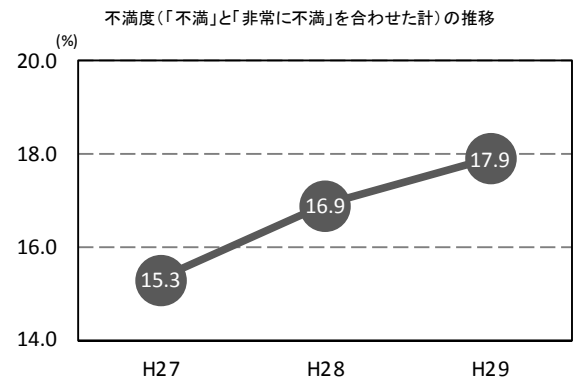
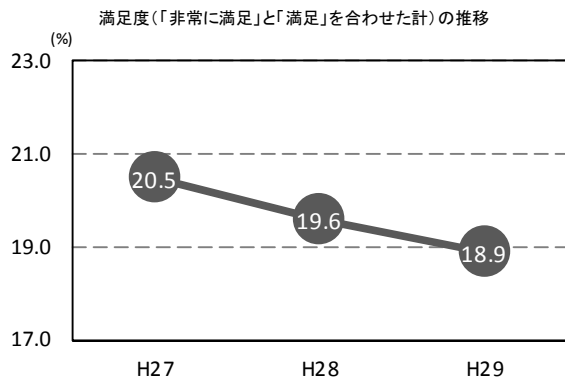
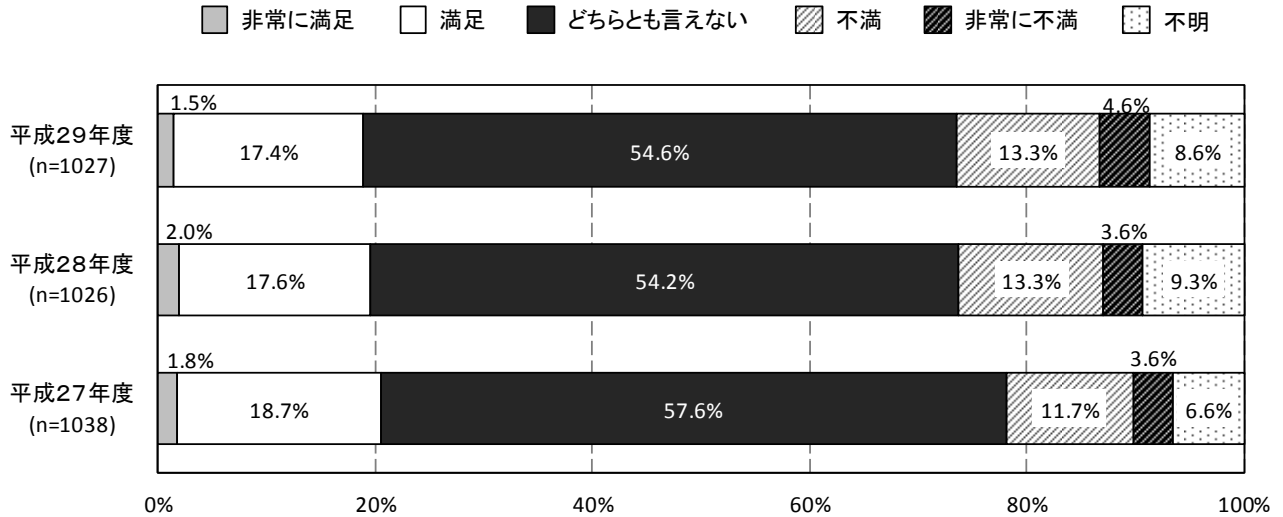
<医療・保健サービス>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。不満度以上に満足度が減少していることから、目標値の達成に向けて、必要な時に適切で良質な医療を利用できるよう地域医療・健康危機管理体制を、より一層充実させる必要があると思われる。



<高齢者・障害者に対する福祉サービス>

満足度が減少し不満度が増加していることから、高齢者や障害者が安心して安全に暮らすことのできるまちづくりに向けて、バリアフリー化やユニバーサルデザインの推進とともに、さらなる支援体制の強化を図る必要があると思われる。



<介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が減少し不満度が増加していることから、目標値の達成に向けて、必要な社会保障・公的扶助のサービスを適正に受けることができる環境を整える必要があると思われる。

